

自然博物館 調査カード

「森の恵み」

見学日： 月 日 天気

中学校 年 組 名前

1 第2展示室を見ていきましょう。

後半に「地球環境と生物の歴史」についての展示があります。

- (1) できたばかりの地球の表面のようすはどうなっているのでしょうか。現在の地球と比較してみましょう。

- (2) 古生代（こせいだい）という時代がありました。無セキツイ動物が中心だった時代です。

代表的な動物は三葉虫（サンヨウチュウ）です。どのようなものですか。展示からさがして絵をかいてみましょう。

からだは3つに分かれているのでこの名前がついているんだ。

- (3) 中生代（ちゅうせいだい）は、大きな恐竜が栄えた時代です。動く恐竜がいるジオラマを見てみましょう。

この時代では森林があります。でも、今のようすとは少しちがいますね。どんな種類の木がはえていますか？

2 第3展示室で、現在の地球上のようすを考えてみましょう。

- (1) 茨城の平地林や山地林のジオラマを見てみましょう。どんな種類の木がはえているでしょう。

- (2) これらの森林のおかげで、森の中にはたくさんの動物が生活しています。どんな動物がいるかな。観察してみましょう。

・木の幹に巣穴（すあな）を作っている動物がいます。どんな動物でしょう。

・アカゲラやコゲラなどのキツツキのなかまも生活するのに木ととても関係が深い動物です。どんなことでしょうか？

- (3) 動物が生活するのにどんなものを食べているのかを調べるときにペリットを調べるとわかります。このペリットとは？

- (4) 森の中ではいろいろなどんぐりが見つかります。これをえさにしている動物もいます。どんな種類のどんぐりがあるのか調べてみましょう。

絵		
名前		

- (5) 森の夜のようすはどうなっているでしょう。どんな生き物がいましたか？

3 このように、森は生き物にとってとても大切なものです。これらの学習であなたが感じたことを書いてみましょう。